

2012年3月期第2四半期決算説明会

京成グループ中期経営計画 「E1プラン」の進捗状況について 別冊資料



2011年11月17日
京成電鉄株式会社

目次



E1プラン(2011年3月期～2013年3月期)の進捗状況 別冊資料

| | |
|--------------------|------|
| 1. 中期経営計画「E1プラン」 | …P1 |
| 2. 京成グループ連結対象会社 | …P2 |
| 3. 京成線及び関連鉄道路線図 | …P3 |
| 4. 沿線人口の推移 | …P4 |
| 5. 成田スカイアクセスの概要 | …P5 |
| 6. 鉄道事業の競争力・利便性の向上 | …P7 |
| 7. 成田空港アクセスシェア | …P9 |
| 8. 今後の成田空港発着枠の拡大 | …P10 |
| 9. 安全・安心への取り組み | …P11 |
| 10. バス事業の展開 | …P13 |
| 11. 不動産賃貸業の展開 | …P16 |
| 12. 不動産販売業の展開 | …P17 |
| 13. 本社跡地の活用 | …P18 |

<名称・計画期間>

中期経営計画「E1プラン」(2010～2012年度 3ヶ年)

<基本方針>

- ◎ 成田スカイアクセスの開業を踏まえ、鉄道事業の収益力を更に強化すると共に、グループ全体のイメージアップや当社沿線地域の活性化を推進する。
- ◎ コア事業(運輸業)を中心に引き続き堅実な事業運営を推進する。
- ◎ 引き続き相応の営業キャッシュフローを確保すると共に、減価償却費の範囲内での設備投資の実施を原則とし、財務体質の強化を図る。
- ◎ 将来にわたり安定的な事業成長を実現するため、投資案件を選別し、投資規模の適正化を推進する。
- ◎ グループ全体経営を重視し、グループシナジーの最大化を図る。
- ◎ 京成グループ全体のブランド価値向上により、競争力を更に強化する。

1

京成グループ連結対象会社

京成電鉄株式会社及び連結子会社48社、持分法適用関連会社6社

連結子会社

運輸業:

北総鉄道(株)／千葉ニュータウン鉄道(株)／京成バス(株)／千葉交通(株)／千葉中央バス(株)／千葉海浜交通(株)／千葉内陸バス(株)／成田空港交通(株)／ちばフラワーバス(株)／ちばレインボーバス(株)／東京ベイシティ交通(株)／ちばグリーンバス(株)／京成タウンバス(株)／ちばシティバス(株)／京成トランジットバス(株)／京成バスシステム(株)／帝都自動車交通(株)／帝都自動車交通(株)(墨田G)／帝都自動車交通(株)(大森G)／市川交通自動車(株)／成田タクシー(株)／(株)千葉交タクシー／船橋交通(株)／合同タクシー(株)／西千葉タクシー(株)／かずさ交通(株)／三田下総交通(株)

流通業:

(株)京成ストア／(株)コミュニティー京成／(株)水戸京成百貨店／京成バラ園芸(株)／(株)ユアエルム京成

不動産業:

京成不動産(株)／京成ビルサービス(株)／京業商事(株)

レジャー・サービス業:

(株)イウォレ京成／筑波観光鉄道(株)／京成ホテル(株)／(株)千葉京成ホテル／(株)京成エージェンシー／京成トラベルサービス(株)／京成ハーモニー(株)

建設業:

京成建設(株)／京成電設工業(株)

その他の事業:

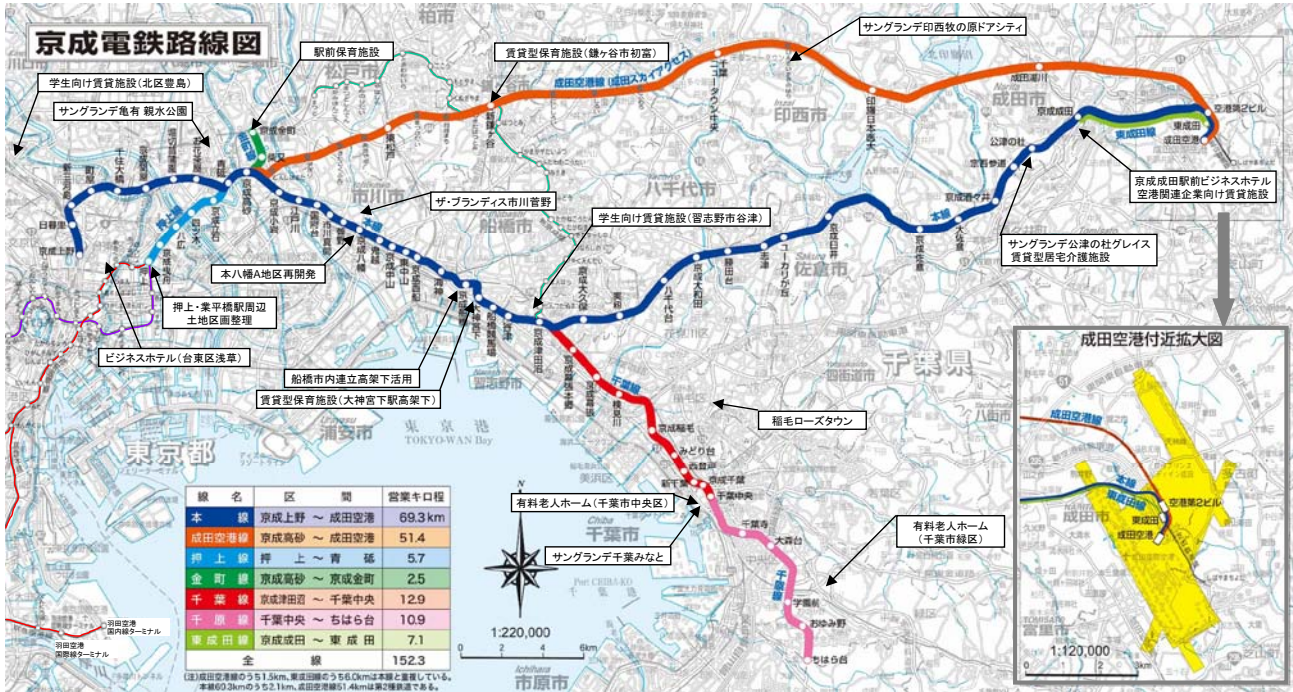
京成車両工業(株)／京成自動車工業(株)／(株)京成保険コンサルティング／(株)京成ドライビングスクール

持分法適用関連会社

(株)オリエンタルランド／新京成電鉄(株)／関東鉄道(株)／小湊鉄道(株)／東京空港交通(株)／成田空港高速鉄道(株)

2

京成線及び関連鉄道路線図



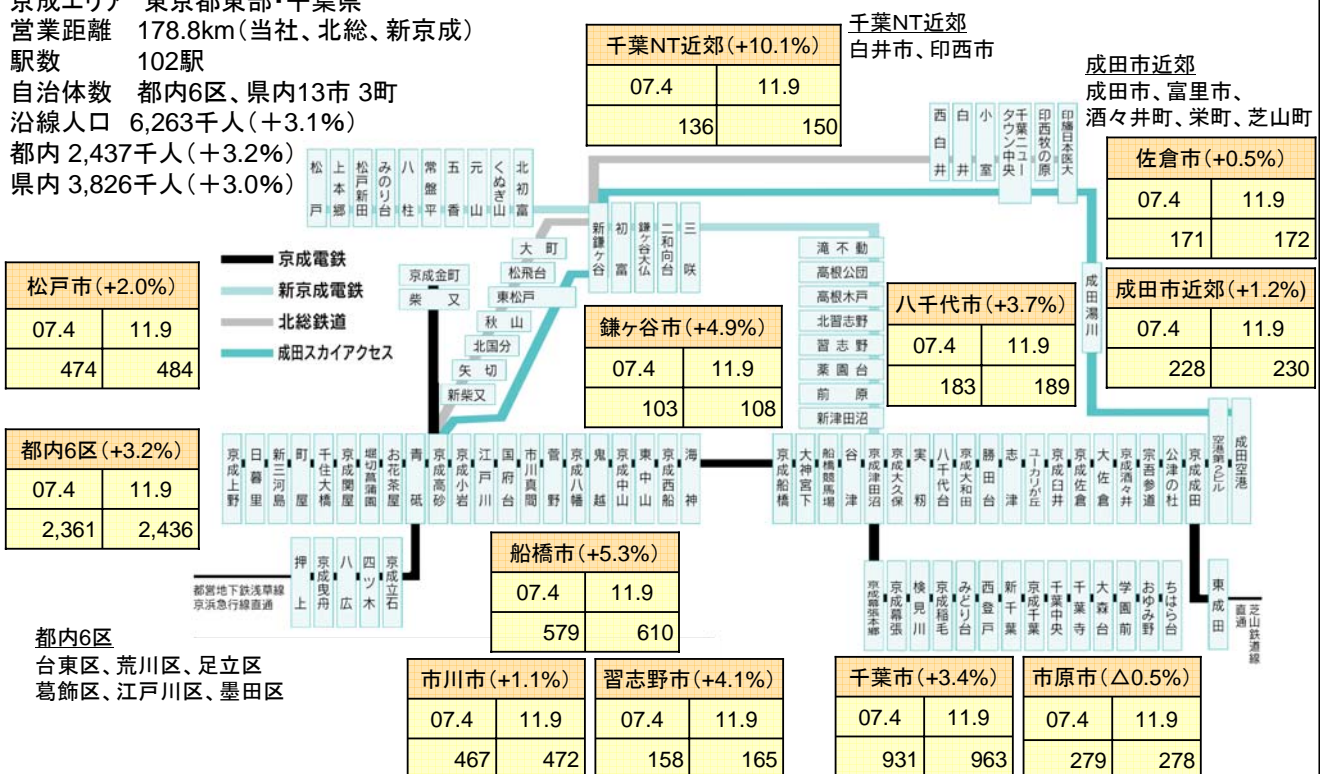
測量法第30条に基づく成果使用承認平元総使、第11号 武揚堂◎

沿線人口の推移

◇2011年9月、2007年4月(前中期計画「F4プラン」初年度)比

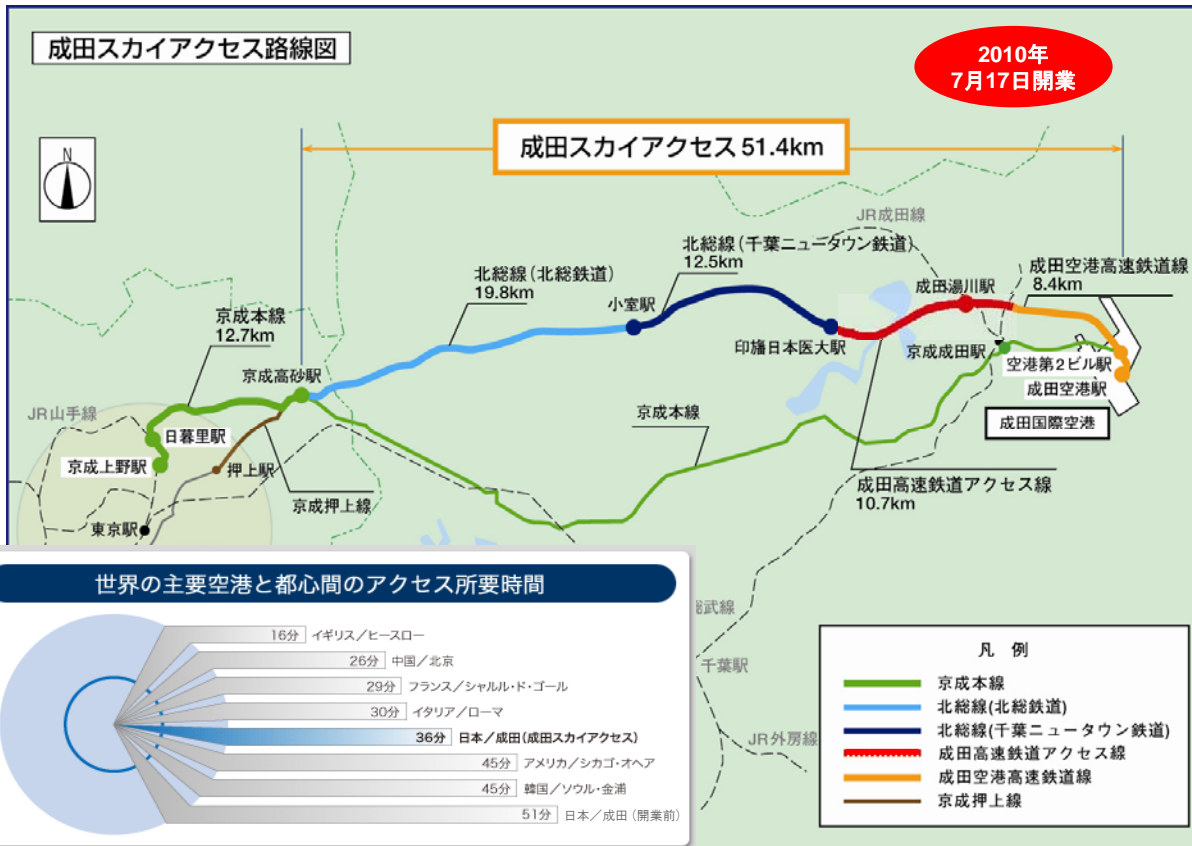
単位:千人

京成エリア 東京都東部・千葉県
 営業距離 178.8km(当社、北総、新京成)
 駅数 102駅
 自治体数 都内6区、県内13市 3町
 沿線人口 6,263千人(+3.1%)
 都内 2,437千人(+3.2%)
 県内 3,826千人(+3.0%)



数値は自治体公表値による

成田スカイアクセスの概要①



成田スカイアクセスの概要②

◇運行形態

高砂から成田空港まで、第二種鉄道事業者として運行(上下分離方式)

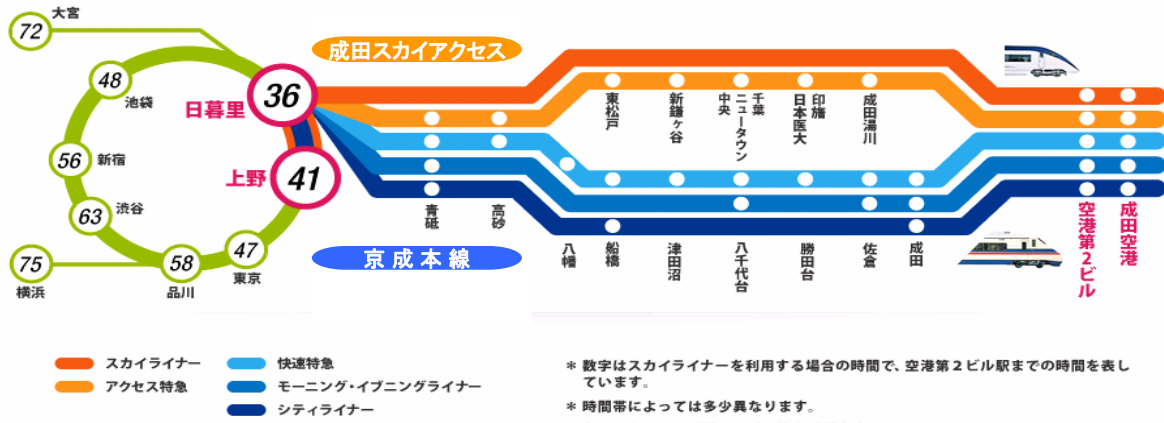
| 運行 | 京成電鉄による運行 | | | | | |
|-------|-----------|---------|---------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| 区間 | 上野～高砂 | 高砂～小室 | 小室～ 印旛日本医大 | 印旛日本医大 ～(土屋) | (土屋) ～空港第2ビル | 空港第2ビル ～成田空港 |
| 施設保有者 | 京成電鉄(株) | 北総鉄道(株) | 千葉ニュータウン鉄道(株) | 成田高速鉄道 アクセス(株) | 成田空港高速鉄道(株) | |
| 距離 | 12.7km | 19.8km | 12.5km | 10.7km | 8.4km | |

◇施設整備

都心側ターミナルとなる日暮里駅、及び成田スカイアクセス線の分岐となる高砂駅の改良工事を実施



鉄道事業の競争力・利便性の向上①



成田空港駅発着の列車運行本数

| 基本ダイヤ(平日) | | |
|-------------|-----------------|--------------|
| 成田スカイアクセス経由 | スカイライナー | 上り28本、下り26本 |
| | アクセス特急 | 上り25本、下り26本 |
| 京成本線経由 | モーニング・イブニングライナー | 上り2本、下り6本 |
| | シティライナー | 上り5本、下り6本 ※2 |
| | 快速特急など ※1 | 上り51本、下り50本 |

※1 快速特急、特急、通勤特急、快速、普通

※2 9/10以降、シティライナーは上野～成田間で上り2本、下り2本のみ運行

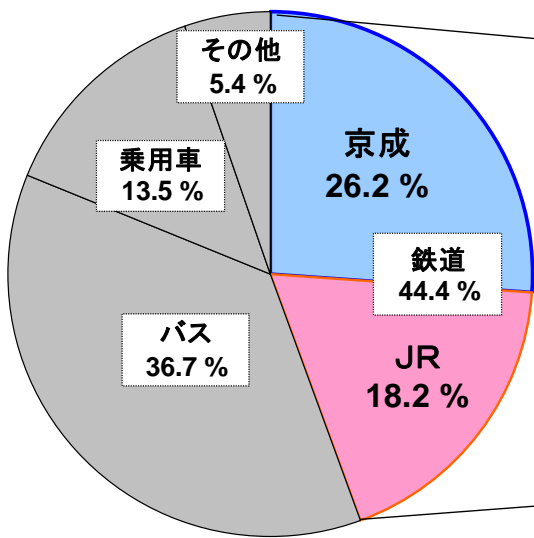
成田空港駅発着は上下とも0本

鉄道事業の競争力・利便性の向上②

| 区間 | 交通機関 | 経路 | 所要時分 | 運賃・料金 |
|---------|--------|--|--------------------------|--|
| 都心～成田空港 | 京成 | 日暮里 ● — (成田スカイアクセス) — ● — ● (第2ビル 空港) | スカイライナー 36分 (39分) | スカイライナー 2,400円 一般車 1,200円 |
| | | 日暮里 ● — (本線) — ● — ● (第2ビル 空港) | シティライナー 65分 (69分) | シティライナー 1,920円 一般車 1,000円 |
| | J R | 東京 ● — (総武・成田線・JRルート) — ● — ● (第2ビル 空港) | 成田エクスプレス 50分 (53分) | 成田エクスプレス(普通) 2,940円 " (グリーン) 4,430円 一般車 1,280円 |
| | リムジンバス | 東京 ● — ● — ● (第2ビル 空港) | (約 80分) | 3,000円 |

注) 所要時分は最速列車の発駅から空港第2ビル駅まで、()内は成田空港駅までのデータ

◇成田スカイアクセス開業後のシェア(出発旅客数)



| | 2010年 | 2007年 | 増減 |
|-------------------|--------|--------|----------|
| 出発旅客数(人) | 46,248 | 43,813 | 2,435 |
| 鉄道利用者数(人) | 20,534 | 17,680 | 2,854 |
| 鉄道の占める割合(%) | 44.4 | 40.4 | 4.0 pt |
| 京成電鉄 | 26.2 | 22.3 | 3.9 pt |
| スカイライナー・シティライナー | 10.8 | 7.9 | 2.9 pt |
| スカイライナー・シティライナー以外 | 15.4 | 14.5 | 0.9 pt |
| JR | 18.2 | 18.0 | 0.2 pt |
| NEX | 14.3 | 12.7 | 1.6 pt |
| NEX以外 | 3.9 | 5.3 | △ 1.4 pt |

※バスには近隣ホテルバス等を含む

調査日:

2010年9月10日(金)0時~24時(24時間)

2007年3月 9日(金)0時~24時(24時間)

本資料は、成田国際空港(株)が2010年10月29日にリリースした「成田国際空港アクセス交通実態調査」を元に作成

今後の成田空港発着枠の拡大

<成田空港発着枠>

平行滑走路の2,500m化により、年間発着枠が20万回から22万回へ増加(2010年3月)
 大型機や長距離便の就航が可能となるとともに、中東地域等への新規路線開設等により
 空港間ネットワークが拡大。

同時平行離着陸方式の採用により、年間発着枠が22万回から23.5万回へ増加(2011年10月)

◇成田空港の更なる発着枠拡大の可能性

- ・ 地元協議の結果を踏まえ、以下に示す最短の見通しを念頭に置きつつ、着実に容量拡大を進めていく。
 [2011年度中:25万回、2012年度中:27万回、2014年度中:30万回]
 → 同時平行離着陸方式の実現、国内フィーダー路線の拡充による内・際ハブ機能の強化、LCC専用ターミナルの整備、等による。
 (国土交通省 成長戦略会議最終報告、2010年5月13日)
- ・ 四者協議会(国、県、成田空港周辺9市町及び成田国際空港(株))において、千葉県及び9市町は、年間発着枠22万回を30万回まで拡大することについて了承。
 (容量拡大に係る確認書、2010年10月13日)

<羽田空港発着枠>

- ・ 2010年10月、D滑走路の供用により、国際定期便が昼間時間帯約3万回、深夜早朝時間帯約3万回就航。
- ・ 発着枠44.7万回が達成される時点(最短の見通しで2013年度中)で、3万回の発着枠を更に国際線に配分する。(国土交通省 成長戦略会議最終報告、2010年5月13日)

安全・安心への取り組み①

◇連続立体化工事の推進

墨田区内連続立体化工事（押上～八広間）

- ・2009年8月 仮下り線切替
- 2010年8月 仮上り線切替
- 2010年12月 2次仮下り線切替
- 2011年7月 2次仮上り線切替
- ・高架化により、8箇所の踏切を廃止予定



京成曳舟駅高架化完成予想図

葛飾区内連続立体化工事（四ツ木～青砥間）

- ・用地買収や調査を実施中
- ・高架化により、11箇所の踏切を廃止予定



旧上り線

仮上り線

仮下り線

墨田区内連続立体化工事 2次仮上り線
(押上2号踏切付近)

安全・安心への取り組み②

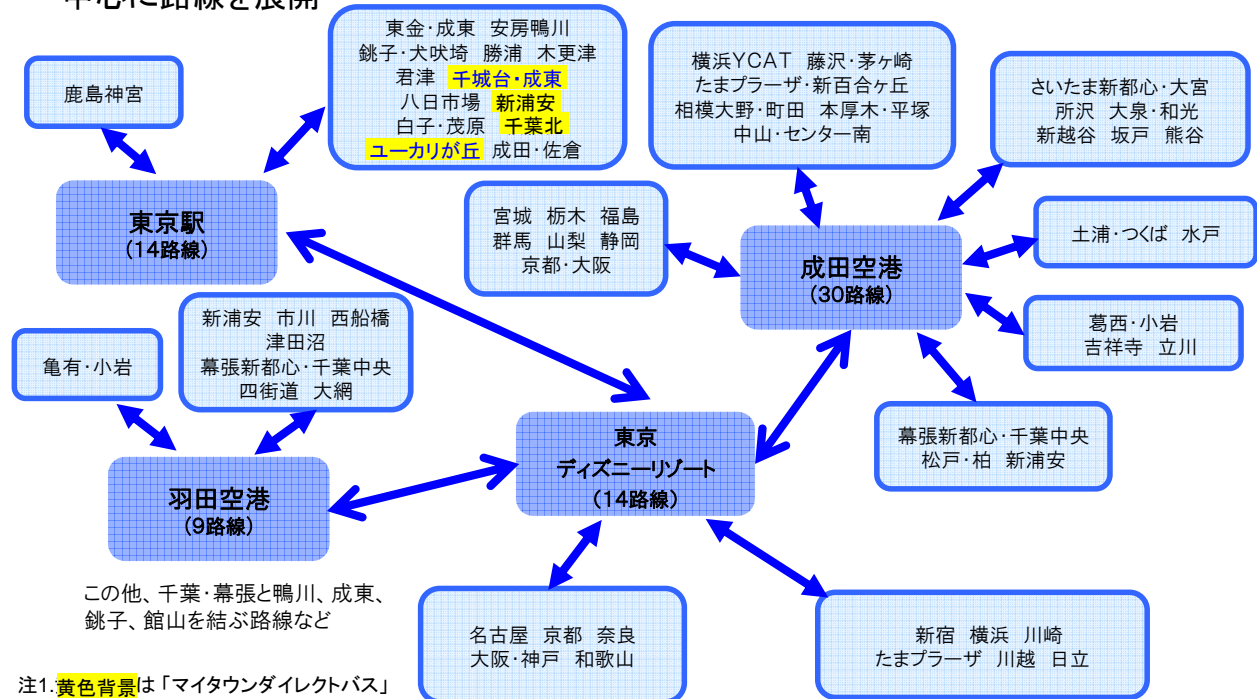
◇バリアフリー施設整備状況

(2011年3月末現在)



◇高速バスの路線展開

当社グループは成田空港、東京ディズニーリゾート、東京駅、羽田空港の4拠点を中心に路線を展開



バス事業の展開②

<新しい輸送スタイルの提供>

◇高速バス「マイタウン・ダイレクトバス」

郊外の住宅地から都心へ「バス+電車」でアクセスされるお客様に対して、高速道路を利用してダイレクトに結び、座席定員制で座ったまま乗り換えなしで移動できるという、「安くて、便利で、快適なバス」を提供。

- 〔第1弾〕「新浦安・TDR～東京駅・秋葉原駅」線 (2009年3月)
- 〔第2弾〕「千葉北IC周辺地区～東京駅」線 (2009年5月)

- 〔第3弾〕「ユーカリが丘～東京駅」線 (2010年9月)
- 〔第4弾〕「成東・八街・千城台～東京駅」線 (2010年9月)

<高齢化社会への対応>

◇ダイヤモンドパス・ゴールドパス

70歳以上のお客様を対象に、グループバス各社の路線バスが乗り放題となる、「ダイヤモンドパス」「ゴールドパス」を発売。

【対象会社】

◇ダイヤモンドパス15社

- 船橋新京成バス
- 松戸新京成バス
- 習志野新京成バス
- 千葉中央バス
- 千葉海浜交通
- 千葉内陸バス
- 東京ベイシティ交通
- ちばフラワーバス

◇ゴールドパス7社

- 京成バス
- ちばレインボーバス
- ちばシティバス
- ちばグリーンバス
- 京成タウンバス
- 京成トランジットバス
- 京成バスシステム

◇ノーカー・アシスト優待証(免許返納者割引)

70歳以上の免許返納者で、交付後1年以内の「運転経歴証明書」を所有するお客様に、手数料500円で発行。グループ16社の路線バス全線で運賃を半額(現金のみ)とする。(2010年8月)

【対象会社】

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| 京成バス | 京成バスシステム | 千葉海浜交通 |
| ちばレインボーバス | 成田空港交通 | 千葉内陸バス |
| ちばシティバス | 船橋新京成バス | 東京ベイシティ交通 |
| ちばグリーンバス | 松戸新京成バス | ちばフラワーバス |
| 京成タウンバス | 習志野新京成バス | |
| 京成トランジットバス | 千葉中央バス | |

<地域公共交通活性化法に基づく支援制度の活用>

◇連節バス「シーガル幕張」

- ・千葉市幕張新都心地域公共交通活性化・再生総合事業として、2009～2010年度に、新型連節バス「シーガル幕張」を15両導入。
- ・下記の新サービスを開始。
 - ①お客様の2列乗車の実施
 - ②バスロケーションシステムの導入
 - ③鉄道運行情報・乗り換え案内の提供
 - ④幕張本郷駅へのバス発車・乗り場案内設置



シーガル幕張

◇江戸川区環七シャトルバス「シャトル☆セブン」

- ・江戸川区地域公共交通活性化・再生総合事業として、2009年4月より本格運行開始。
- ・2011年10月には利用者累計500万人を達成。
- ・専用ラッピングデザイン、ハイバックシートなどを採用した新型車両(ハイブリッドバス)6両を含め、専用車両10両にて運行。



シャトル☆セブン 15

不動産賃貸業の展開

◇賃貸資産の拡充



<高架下賃貸施設開発>

所在地 船橋市宮本
(大神宮下駅高架下)
規模 地上1階建
延床面積 400㎡
用途 保育施設
賃貸開始 2011年3月

※「交通施設バリアフリー化設備等整備費補助金」適用案件第1号



<旧西千葉タクシー本社土地開発>

所在地 千葉市中央区神明町
規模 地上5階建
延床面積 5,400㎡
用途 有料老人ホーム
賃貸開始 2011年5月



<賃貸施設開発>

所在地 台東区浅草
規模 地上11階地下1階建
延床面積 4,400㎡
用途 ビジネスホテル
賃貸開始 2012年3月予定



<賃貸住宅開発>

所在地 船橋市本町
規模 地上7階建・地上9階建
延床面積 3,400㎡(2棟合計)
用途 賃貸住宅
賃貸開始 2013年1月～予定

◇中高層住宅



<サングランド千葉みなと>

所在地 千葉市中央区
千葉港
総戸数 143戸
竣工 2010年2月



<サングランド印西牧の原ドアシティ>

所在地 印西市原
総戸数 400戸
竣工 2010年8月(D棟)
~2012年8月(A棟)予定



<サングランド亀有 親水公園>

所在地 葛飾区亀有
総戸数 41戸
竣工 2012年2月予定

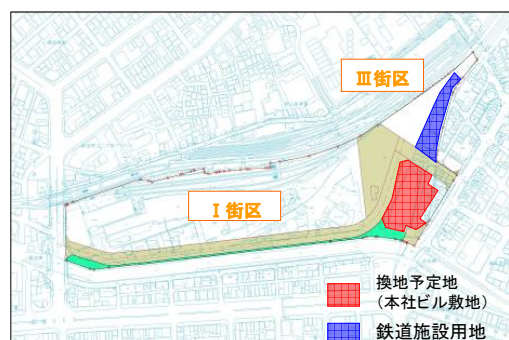
<サングランド公津の杜グレイス>

所在地 成田市公津の杜
総戸数 206戸
竣工 2013年3月予定



本社跡地の活用

| | |
|--------|---|
| 事業名称 | 押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業 (東京都墨田区) |
| 事業区域 | 押上駅(京成線、都営浅草線、 東京メトロ半蔵門線、東武伊勢崎線) 及び業平橋駅(東武伊勢崎線)周辺の 約6.4haの区域を整備する。 同区域内に、東武タワースカイツリー(株) が運営する「東京スカイツリータウン」(東 京スカイツリー・商業施設・オフィス施設 等を含む)を建設。 |
| スケジュール | 2012年春 街開き ※2012年5月22日 東京スカイツリー タウン開業 |
| 当社の現状 | 当社本社ビル等の敷地については、 都市計画及び「東京スカイツリー」周辺 施設との整合を図りつつ、本社移転後の 有効活用を検討中。 |



本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。
実際には、様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。